

コード No. 18420

**Anti-Rat
VEGF (V-N) Rabbit IgG Affinity Purify**

容量 : 100 µg

はじめに : VEGF (Vascular Endothelial Growth Factor)は、ヒト下垂体前葉由来細胞株の培養上清から発見された、血管内皮細胞に特異性の高い増殖因子であり、同時に発見された VPF (Vascular Permeability Factor)と同一の因子であることが遺伝子解析の結果明らかになりました。タンパク質の三次構造の基本は、PDGF (Platelet Derived Growth Factor)と類似しており、PDGF ファミリーの一員とされています。ヒト VEGF は、2つの同一ポリペプチドが、ジスルフィド結合によって連結したホモダイマーであり、スプライシングの違いにより4つのアイソフォームがあり、それぞれ 121 (VEGF121), 165 (VEGF165), 189, (VEGF189), 206 (VEGF206)個のアミノ酸より構成され、その中で VEGF165 が最もポピュラーに存在します。VEGF は、培養血管内皮細胞の増殖、遊走、プロテアーゼ活性の亢進、コラーゲンゲル内での血管様構造の形成など、血管新生のステップを促進し、*in vivo*でも血管新生や血管透過性を促進します。また、多くの腫瘍細胞から産生分泌され、そのレセプターは主に血管内皮細胞で発現していることから、腫瘍の血管新生との関連が考えられています。

免疫抗原 : Rat VEGF の N 端部分合成ペプチド

精製方法 : 抗原ペプチドによる特異精製

包装形態 : 1 % BSA、0.05 % NaN₃ 含有 PBS 1.0 mL に溶解したものを凍結乾燥

再生方法 : 精製水 1.0 mL 添加(この時濃度は 100 µg/mL となります)

保存方法及び安定性 : 2 ~ 8 °C 保存 5 年間安定
: 溶解後 -20 °C 保存 2 年間安定

使用目的及び使用方法 : ウェスタン・ブロッティング 1~5 µg/mL にて使用可能

特異性 : 還元型、未還元型の両方と反応